

# ろくおん 通信

2022年8月1日発行

発行 日本ライトハウス情報文化センター

録音製作係

発行責任者 竹下 亘

電話 06-6441-1017

FAX 06-6441-1027

http://www.iccb.jp/

# No.252

## 新たな校正者の育成に着手します

録音製作係主任 木田陽子

前号（No. 251）に係へのお問い合わせに関するお願いを掲載しましたところ、それまでに比べて件数がぐっと減りました。職員が事務作業をしたり、ご質問への回答を考えたりするのに費やすことのできる時間が増えてきています。皆様のご協力に感謝申し上げます。前号の「ウェブスタジオ・なにわ」の基本操作に関する手順書を活用しながら作業をしてくださっている方も多いようで、「確認したけれども、載っていなかったことについて質問です」という風にお尋ねいただくなど、まずは手元の配布資料で解決策を探し、問い合わせ内容を厳選してくださっている様子うかがえて、大変ありがたく思っております。

今号には、「ウェブスタジオ・なにわ」と「Recdia（レクディア）」とでウェブ校正をする際の手順を掲載しました。作業手順がわからなくなった際にご覧ください。

さて、皆さまのご協力に応えるために、現在滞りがちな製作体制を整えるべく、次のステップに移りたいと思います。

今、「2校待ち」の棚を見てみると、20タイトルほどの校正用原本が並んでいます。スタジオ録音でいう「第2校正（2校）」、家庭録音では1回目に当たる校正を待っている図書ですが、お引き受けくださる方がどんどん少なくなっているのが現状です。これまでなら、定例勉強会などご来館の際に「2校待ち」の棚をチェックしていただける機会があったのですが、コロナ禍下の約2年間で減ってしまったこともあります。それ以外にも、新しく校正作業に挑戦される方をサポートし、校正者を増やすための仕組みができていなかったことも大きな要因になっています。

そこで、以下のような取り組みを始めることにいたしました。

- ① 新たな校正者を育成するため、8月下旬から9月初めにかけて、「校正勉強会」を複数回開催いたします（8ページ「館からのお知らせ」参照）。

以前より「図書を3冊音訳した方は、校正をしていただきます」と申し上げてきました。デジター編集者としてデビューするためには編集用ソフトウェア（当館では「PRS Pro（ピーアールエスプロ）」）の使い方を学んでいただく必要がありますが、校正者が使用する Recdia の場合は、ほとんどの方が日常的に音訳作業に使用していますので、追加の作業を少し覚えていただくだけで始めることができます。

音訳した図書は、誰かが校正をしてくださっています。校正者が決まるのを自分が待っている間、ほかの人も校正者を探しています。校正待ちの時間を短くするためにも、まずは1冊手に取っていただければ幸いです。

- ② オンラインでの相談受付企画を開始いたします（こちらも「館からのお知らせ」参照）。校正項目に挙げるかどうか迷った際に、ぜひご利用ください。（校正以外の工程、つまり音訳・デジター編集・デジター校正の段階での困りごとについても相談OKです。参加者みんなで解決策を考えましょう。）



## 「ウェブスタジオ・なにわ」基本操作 ～校正編～

ここ数年、「校正を始めてみたい」というお声をいただいているにも関わらず、校正の手順をまとめた資料が無かったために、せっかくのご希望に沿うことが出来ないという状況が続いていました。そこで今回は、「ウェブスタジオ・なにわ」と「Recdia」を使った校正の手順をご紹介します。今号をお手元にご準備いただき、ぜひ、校正者としての一步を踏み出してください！また、すでに校正を行っている方も、困った時に今号をご参照ください。

1. 音声データの保存先（フォルダ）を作成する → 2 ページ
2. 「ウェブスタジオ・なにわ」で校正依頼を承諾する → 3 ページ
3. 「ウェブスタジオ・なにわ」から音声データをダウンロードする → 4 ページ
4. 「New ウェブスタジオ版 Recdia」で校正票に記入する → 5 ページ
5. 「New ウェブスタジオ版 Recdia」で校正票を送信する → 6 ページ

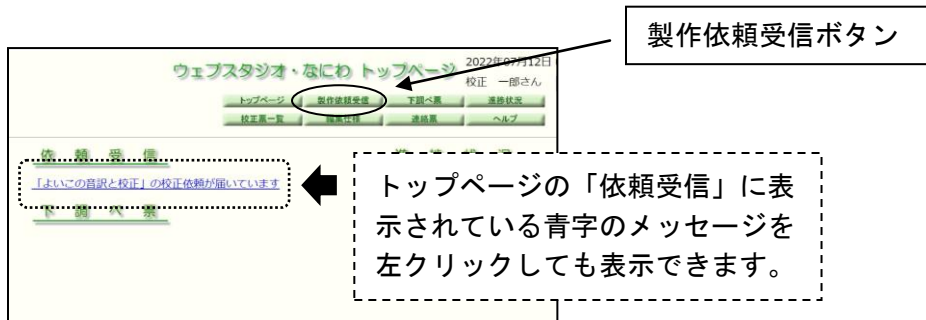
... ..

### 1. 音声データの保存先（フォルダ）を作成する

デスクトップやドキュメントなど任意の場所に、音声データをダウンロードするためのフォルダを作成します。「校正図書1冊につき1つのフォルダ」の作成をお勧めします。

## 2. 「ウェブスタジオ・なにわ」で校正依頼を承諾する

- (1) 「ウェブスタジオ・なにわ」にログイン。
- (2) トップページ上部の製作依頼受信ボタン（**製作依頼受信**）を左クリック。

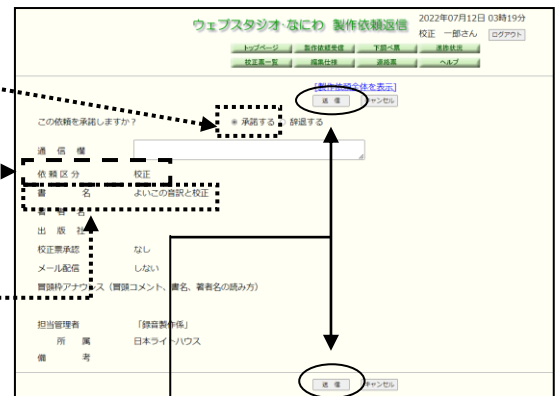


- (3) 表示された画面の「依頼図書」欄から、これから校正する図書名（青字）を左クリック。

依頼された製作図書の一覧を表示しています。  
依頼図書名リンクをクリックすると製作依頼の詳細情報が表示されます。

依頼図書	返信状況	担当管理者
<a href="#">よいこの音訳と校正</a>	未返信	「録音製作係」
<a href="#">よいこのおんやくはじめのえほん</a>	承諾	「録音製作係」
<a href="#">よいこの音訳4</a>	承諾	「録音製作係」
<a href="#">よいこの音訳</a>	承諾	「録音製作係」

- (4) ① 表示内容を確認する。
  - ・『承諾する』が選択されているかどうか
  - ・「依頼区分」欄が『校正』になっているかどうか
  - ・「書名」欄がこれから校正する図書名になっているかどうか




- ② 送信ボタンを左クリック  
(上下どちらでも可)。

- (5) 「製作依頼の返信を完了しました」のメッセージの表示を確認する。



以上で校正依頼承諾の作業は完了です。

### 3. 「ウェブスタジオ・なにわ」から音声データをダウンロードする

- (1) 「ウェブスタジオ・なにわ」にログイン。
- (2) トップページ上部の進捗状況ボタン (  ) を左クリック。
- (3) 表示された画面から、校正する図書名 (青字) を左クリック。

現在制作中の音訳の進捗割合を表示します。製作図書名リンクを選択すると、その製作図書に音訳者に対応する音訳データ送信一覧を表示します。  
□ 録音完了済の図書も表示する


所屬	氏名	製作図書	進捗状況
デモ用	音訳 花子	<a href="#">よいこの音訳</a>	50%
		<a href="#">よいこの音訳と校正</a>	16%
			30%

- (4) 該当ファイル名の横に表示されている  を左クリック。


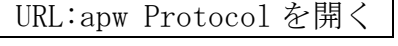
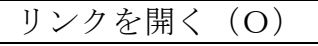
音訳 花子さんの進捗状況

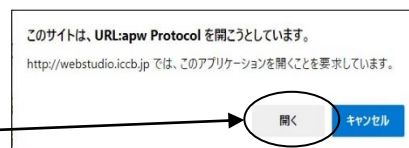
表示する製作図書 [よいこの音訳と校正](#)

担当管理者		担当校正者	進捗状況				
「録音製作係」		校正 一部	30% 完了				
校正状況	校正回数	受信日時	開始		終了	音訳データ	
			頁	行			
-	-	2022/07/12 02:13	1	1	15	-1	よいこの音訳と校正 音訳花子 0 1.wav

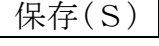
- (5) 画面上部に「apw」に関するメッセージが表示されますので、「開く」のボタンをクリックします。主要なブラウザでは以下のように表示されます。

- ・Microsoft Edge の場合：「このサイトは、URL : apw Protocol を開こうとしています。」  
→  を左クリック (右図)。
- ・Google Chrome の場合：「URL:apw Protocol を開きますか？」  
→  を左クリック。
- ・Fire Fox の場合：「このサイトに apw リンクを apw で開くことを許可しますか？」  
→  を左クリック。



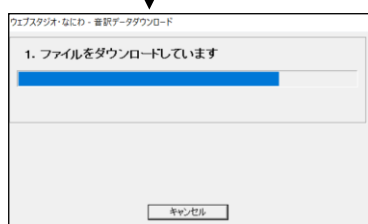
- (6) ① 音声データの保存先として、2 頁「1.」で作成したフォルダを選択。


【注意】ダウンロードするファイル名が「ファイル名 (N)」欄に表示されていることも、一緒にご確認ください。

- ②  を左クリック。



- (7) ダウンロードが始まります。




- (8) 「ダウンロードが完了しました」のメッセージが表示されたら、 を左クリック。

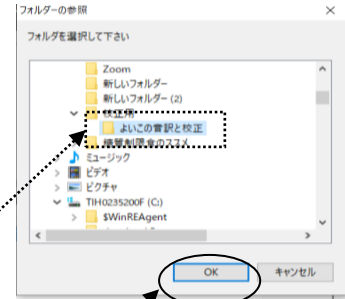
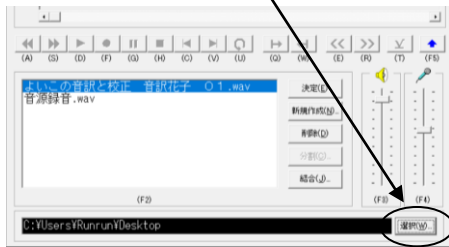


以上でダウンロード作業は完了です。

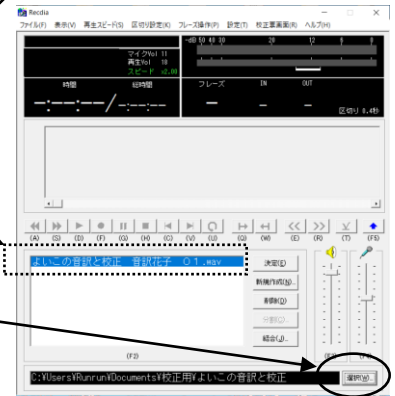
## 4. 「New ウェブスタジオ版 Recdia」で校正票に記入する

- (1) New ウェブスタジオ版 Recdia  を起動する。
- (2) 音声データを呼び出す。

- ① 画面下部の **選択 (W)** を左クリック。



- ② 表示された画面から、前頁「3. (6)」で音声データを保存したフォルダを左クリック。
- ③ **OK** をクリック。
- ④ 校正作業を始めるファイル名をクリック。
- ⑤ **決定 (E)** をクリック。



- (3) 音声を再生し、校正作業を進める。

- (4) 校正票を記入する。

- ① 校正票を記入したい箇所で音声を止める。
- ② 時間表示の上でダブルクリック (マウスの左ボタンを2回クリック)。



- ③ 「頁」、「行」、「原本語句」(原本の表記)、「音訳音声」(音訳者の読み)、「より良い読み」、「備考」の各欄に入力する。



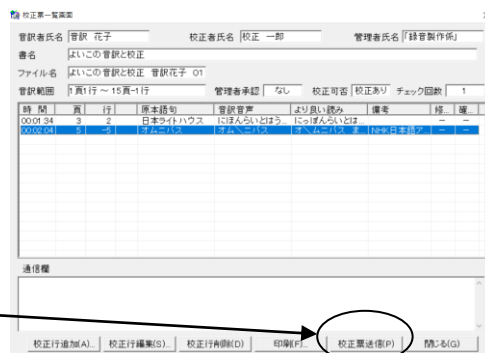
- ④ **OK (Q)** をクリック。

以上で校正票記入作業は終了です。

## 5. 「New ウェブスタジオ版 Recdia」で校正票を送信する

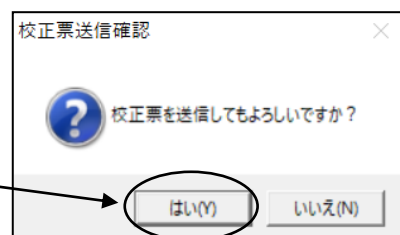
(1) 校正票の記入内容を確認する。

【注意】校正票は一度送信すると取り消すことができません。送信前に、記入漏れが無い、誤記が無いかなどを必ず確認してください。

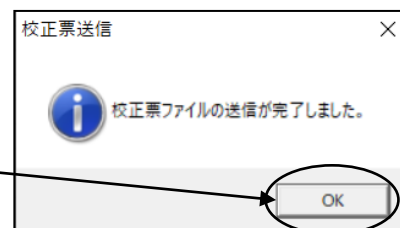


(2) **校正票送信 (P)** を左クリック。

(3) 「校正票を送信してもよろしいですか？」というメッセージが表示されるので、**はい (Y)** を左クリック。



(4) 「校正票ファイルの送信が完了しました。」というメッセージが表示されるので、**OK** を左クリック。



以上で校正票送信作業は終了です。



## 館からのお知らせ

### ★ オーディオキャプチャーの Windows11 対応状況について

オーディオキャプチャー(オーディオインターフェース)販売する各社のホームページに、Windows11に対応しているかどうかのリストが掲載されていました。

Roland (ローランド)

[https://www.roland.com/jp/support/support\\_news/2109281000/#audioif](https://www.roland.com/jp/support/support_news/2109281000/#audioif)

**Steinberg (スタインバーグ)**

[https://jp.yamaha.com/support/contacts/av\\_pa/steinberg\\_notes/production\\_environment/win\\_11.html](https://jp.yamaha.com/support/contacts/av_pa/steinberg_notes/production_environment/win_11.html)

**Focusrite (フォーカスライト)**

<https://kcmusic.jp/focusrite/news/825/>

以下に、皆さまがよくお使いになっているオーディオキャプチャーを書き出しました（型番のすぐ後ろのホームページアドレスから、画像を確認することが可能です）。

**■非対応**

- ・Roland UA-1EX (<https://www.roland.com/jp/products/ua-1ex/>)
- ・Roland UA-1G (<https://www.roland.com/jp/products/ua-1g/>)
- ・Roland UA-4FX (<https://www.roland.com/jp/products/ua-4fx/>)
- ・Roland UA-11 (<https://www.roland.com/jp/products/duo-capture/>)
- ・Roland DUO-CAPTURE mk2 ([https://www.roland.com/jp/products/duo-capture\\_mk2/](https://www.roland.com/jp/products/duo-capture_mk2/))

※掲載されていませんでしたが、おそらく Roland の UA-3FX も非対応だと思われます (<https://www.roland.com/jp/products/ua-3fx/>)。

**■対応**

- ・Roland UA-4FX2 (<https://www.roland.com/jp/products/ua-4fx2/>)
- ・Roland UA-22 ([https://www.roland.com/jp/products/duo-capture\\_ex/](https://www.roland.com/jp/products/duo-capture_ex/))
- ・Steinberg UR12 (<https://www.steinberg.net/ja/audio-interfaces/ur12/>)
- ・Focusrite Scarlett シリーズ 1st・2nd・3rd (<https://kcmusic.jp/focusrite/scarlett/>)

新規で Windows11 のパソコンを購入される場合には、現在お持ちの機種がそのまま使用できるか、キャプチャーの買い替えも含めて検討すべきかをご確認ください。

**★ オンラインでの相談受付企画「Zoomで何でも相談」を開始**

先日メーリングリスト (ML) で一斉送信しました通り、7月26日 (火) より「Zoomで何でも相談 一緒に考えましょう！音訳、校正、編集」と題して、オンラインによる相談の受付を開始いたしました。

**8月2日 (火) ～8月6日 (土) は、毎日14～16時に開催します。**

※開始後30分経過しても参加者が0人だった場合、その時点で終了とする可能性があります。

※8月11日 (木) ～16日 (火) が館の夏期休館期間のため、9日 (火) ～16日 (火) は、この企画を休止いたします。17日 (水) 以降の予定は、後日改め

てお知らせいたします。

※事情により中止する場合は、事前にメーリングリストでご連絡いたします。

※画面共有機能の使用をご希望の場合は、事前に係までお知らせください。

**事前の申し込みは不要です。**時間になりましたら Zoom を立ち上げ、ミーティング ID・パスコードを入力して参加してください(ミーティング ID 等は既にメールでお送りしています。届いていない方は、現在ご使用中のメールアドレスを係までお知らせください)。当館 6 階・録音製作係にもパソコンを準備していますので、来館時にも参加可能です。

皆様のご参加をお待ちしています！

## ★ 校正勉強会（第 2 校正）を行います

当館で蔵書の音訳・校正をしてくださっている方を対象に、校正の勉強会を行います（オンライン併用）。校正に関する基本的な考え方を扱いますので、新規の方も、既に校正をしている方もご参加いただけます。校正のポイントについて、皆で改めて確認しましょう。

3冊以上音訳済みで、これから校正を始める方は、極力ご来館ください（4階の会議室で行います）。校正経験者の方は、来館・オンラインどちらでも結構です（来館希望者が多い場合には、新規の方を優先させていただきます）。

8月23日（火）13：30～15：30 会議室1（定員15人）

8月24日（水）10：00～12：00 会議室2（定員10人）

8月27日（土）13：30～15：30 会議室3（定員10人）

9月 1日（木）13：30～15：30 会議室1（定員15人）

お申し込みは録音製作係まで、メール、「ウェブスタジオ・なにわ」の連絡票などでご連絡ください。

## ★ 休室・ボランティア活動休止期間のお知らせ

8月10日（水）：**6階** スタジオの機器整備日とし、ボランティア活動は休止いたします。

**7階** 開室します。

8月11日（木・山の日）～16日（火）：全館休館です。

→8月17日（水）からボランティア活動を再開いたします。

9月17日（土）：9月19日（月・敬老の日）の振替で、6階・7階どちらも休室いたします。

9月23日（金・秋分の日）：全館休館です。